



荒川区指定無形文化財(工芸技術)

つまみかんざし

保持者 いし だ いち ろう 石田一郎 (町屋四丁目)

石田さんは、父利重氏(元区指定無形文化財保持者)の下で修業をして技術を修得しました。正方形に小さく切った薄い生地(羽二重等)をつまみ、花びら等を形づくり、作品に仕上げます。正月・七五三・成人式用のかんざしをはじめ、イヤリング、ブローチ、根付などの装飾品を主に製作しています。